

学校教育目標(具体目標)

- 一、敬愛の心があつく心情豊かな生徒
- 一、よく考え主体的に行動できる生徒
- 一、体力・気力の充実した健康な生徒

あかね雲
令和5年度 陽西中学校だより

第6号

R5.8.30 発行

発行者

校長 鈴木佳之



持続可能な社会の実現は、 私たちの行動にかかっている

貧困、紛争、気候変動、感染症……。人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。特にこの夏は世界中で異常気象による災害に見舞われました。



このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなるという危機感から、2030年までに達成すべき具体的な目標が立てられました。それが「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」です。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世の中は「SDGs」の話題にあふれています。SDGsは、私たちみんなが、ひとつしかないこの地球で暮らし続けられる「持続可能な世界」を実現するために進むべき道を示した、つまり、ナビのようなものです。

人類はいま、そのナビが示す方向に進めているのでしょうか？そして、私たち自身はどうでしょうか？昨年引き続き9月の地域未来会議の議題とするとともに、生徒会でも取り組んでいく予定です。(昨年の給食委員会発案によるストローレス運動など)SDGsの目標とさまざまな社会の課題を直視し、「持続可能な世界を築くためには、何をしたらいいだろう？」「SDGsの達成のために、自分はどんなことができるだろう？」ひとりひとり、みんながそれを考えて、行動していきましょう。

明日、校長アンケート第2弾「SDGs」の受け付けを始めます。皆さんからの意見を集約し、新たなアクションを起こしましょう。

先輩に学ぼう

甲子園での活躍(本県代表、優勝校からも)
willナビ講演会(今年は小針監督)

夏休み中の大会では、弓道部男子団体が関東大会で優勝、男子個人で岩上さんが5位入賞。女子団体ベスト8。野球部は少年野球県大会で優勝、関東大会で3位入賞。吹奏楽部は県コンクールで金賞をするなど素晴らしい成績を収めました。(2ページ参照)

上位入賞とはなりませんでしたが、バレーボール部、陸上競技、合唱部、水泳、いずれも堂々とした戦いは立派でした。また、新チームで練習試合やシード権を争う大会などでも頑張っているようで、新人戦が楽しみです。

本校の卒業生の活躍もいろいろな場面で目にしました。特に、甲子園で3回戦に進んだ文星芸大付属高校では、背番号4曾我さん、6大塚さんがいましたが、優勝した神奈川県代表の慶応義塾高校の背番号9加藤さんも、陽西中の先輩です。在校生だけでなく先輩の活躍も私たちに力をくれます。

先輩といえば、去年11月のWillナビ講演会は、本校の卒業生である福嶋真理子アナウンサーでしたが、今年は作新学院の硬式野球部監督、小針崇宏先生による講演を予定しています。

一昨年まで10年連続して夏の甲子園出場を果たし、特に2016年には全国制覇を成し遂げた監督です。宝木小、陽西中、作新学院、筑波大、それぞれ主将としてチームを引っ張り、作新時代は春の甲子園でベスト8の成績を残しました。大学卒業後、作新学院の保健体育科の教員として採用され、野球部コーチに就任。半年後には監督となり、監督10年目の2016年に全国優勝を果たしました。

大変お忙しい方ですが、「母校であれば喜んで」と講演を引き受けてくださいました。自分の将来をいろいろと思い描く皆さんにとって、先輩の話は、大いに参考になり、勇気をもらえんと思います。

保護者の皆様の聴講も可能ですので、ふるってご参加ください。



夏休み中の大会等成績

弓道 (8/12) 関東中学生弓道大会 (水戸市)
 男子団体優勝 (荒井, 岩上, 眞田)
 男子個人5位 (岩上)
 女子団体ベスト8 (高瀬, 鍋嶋, 稲場)



バレーボール (7/25) 県総体1回戦惜敗



吹奏楽 (7/26) 県吹奏楽コンクール金賞



(8/4) 東関東代表選考会 惜しくも落選



陸上 (7/24) 県総体3男3000m8位 (清水夢)

野球 7/30, 8/2 栃木県少年野球大会 優勝
 山野井主将 開会式での選手宣誓



県大会優勝 3本の優勝旗とカップを手に



8/16.17 関東少年野球大会 (千葉市) 3位



関東制覇まであと2勝。大健闘しました。



合唱 (8/10) NHK 全国学校音楽コンクール (県)

